

## EPS ホールディングスが第 2 四半期報告書を発表

5 月 14 日、益新集團の親会社である EPS ホールディングス株式会社(東証 1 部上場、コード番号:4282)が第 28 期第 2 四半期(自 2018 年 1 月 1 日 至 2018 年 3 月 31 日)の「四半期報告書」を公表しました。

EPS グループの中国事業として、益新事業全体は順調に進んでいます。業績面では、医薬品製品事業における継続的な既存市場深耕と新規地域市場開拓、医療機器製品業務における販売基盤の強化、さらに専門サービス事業の事業基盤再編における費用が、当四半期は当初見込みより圧縮できたことにより、売上高、利益面ともに順調に推移しています。なお、今期より、中国の商流の変化により、製品関連業務の上海華新生物高技術有限公司は、販売額が増加していますが利益面の影響は軽微です。

その結果、益新事業の売上高は 5,184 百万円(第 1、第 2 四半期の累計、以下同様)、前年同期比 63.8%増となり、営業損失は 144 百万円(前年同期は 183 百万円の利益)となりました。

益新集團はスズケングループとの緊密な提携に加え、中国大手製薬メーカーである山東歩長製薬股份有限公司のグループ資産管理企業との合弁会社設立など、ビジネスパートナーとの協業拡大により、更なる事業基盤の拡大と新たな付加価値の創造を進めています。

一方、専門サービス業務においては、中国国内の CRO 業務を中国最大規模の臨床系 CRO である杭州泰格医薬科技股份有限公司との戦略的提携により再構築を図ります。

詳しくは、EPS ホールディングス株式会社第 28 期第 2 四半期の「四半期報告書」<http://pdf.irpocket.com/C4282/bGi3/PM21/uRMX.pdf> をご参照ください。

益新集團広報渉外チーム

2018 年 5 月 25 日